

改正祝日法で初めて迎えた「山の日」の11日、六甲山を  
中心に森林浴や乗馬体験、事故に対する訓練、ライブなど  
多様なイベントがあり、快晴の下で大勢の親子連れやカッ  
プルが豊かな自然に親しんだ。 (1面参照)

## 野外の遊びを満喫



広場に設けられたハンモックで楽しむ児童  
市立森林植物園

北区山田町の市立森林植物園では、ワークシヨップやピクニックが楽しめる初の「アウトドアフェスタ」が開かれ、約1800人でにぎわった。市公園緑化協会などの主催。芝生広場に各種メーカーのテント30張が並び、中々

つろぐ家族連れも。子どもたちはシャボン玉や水鉄砲遊び、木の棒を回して火をおこす体験などに夢中だった。同園を発着点とする「Mt六甲トレイルラン サマーピクニック」は5キロ、10キロ、26キロの3コースに計680人が出場。六甲縦走道を含む26キロを走った灘区の会社員上村美幸さん(44)は「歩くとは違った達成感がある。気持ちのいい汗がかけた」と語った。市立竹の台小3年の高見真優さん(8)は「西区はドンクを集めた後、ハンモックに揺られ「風が気持ちよくて眠れそう」と笑顔を見せた。」

(安藤文暁)

# 爽快に「山の日」安全に

### 市立森林植物園

### 摩耶山の展望広場

## ヘリ使い救助訓練

神戸港を一望できる眺望が楽しめる摩耶山の展望広場「掬星台」(灘区摩耶山町)では、神戸市消防局による「摩耶山レスキュートレーニング」が開催され、市消防局の航空機動隊が、ヘリによる山岳救助訓練を至近距離で披露した。訓練は、ハイカー2人が滑落したという想定であり、間近でヘリがホバリングし、けが人を収容。家族連れらがスマートフォンで撮影しながら見学し、「かっこいい!」と歓声が上がった。特設ステージでは、山登りミュージシャンの秦野貴仁さん(32)ら10組が出演する音楽

ハイカーの至近距離でホバリングする市消防局航空機動隊のヘリ―摩耶山掬星台



イベントも開催。オリジナルソング「ヤマヤマママ」を披露した秦野さん「えていきたい」と目を輝かせた。 (井上 駿)

いる山はほかにない。今日を契機に、山の魅力をもっと伝えていきたい」と目を輝かせた。 (井上 駿)

## 夕日見ながら乗馬

### 六甲山牧場



たそがれる牧場で乗馬を楽しむ参加者ら=六甲山牧場

灘区六甲山町の六甲山牧場では、明石海峡を望む展望スポット「夕陽ヶ丘」で「夕旬! 黄昏乗馬体験」が開かれた。参加者は馬にまたがり揺られながら、だいたい色に染まる牧場や眺望を堪能した。

山の日に合わせて初めて企画。最高の景色を楽しんでもらおうと、馬の調教など準備に4年かけたという。

夕日が差し込み始めた午後6時から始まり、参加者を乗せた2頭はスタッ

フに引かれながら夕陽ヶ丘に到着。丘を登ると、たちまち淡路島や明石海峡大橋が一望できる絶景が眼前に広がり、会社員の三瀧由望さん(25)=中央区=と、田之頭夏希さん(26)=東灘区=は、「きれい!」と声を上げた。写真撮影の後、2人は「初めての山の日を満喫できました」と満足げだった。

19日も開催。午後5時半受け付け開始。先着10人。参加費千円。六甲山牧場 ☎078・891・0280 (井上 駿)